



本焼成とは

素地を焼き締め、釉薬を溶かすために約1300℃で焼くことじゃ。焼成炎には酸化と還元があり、焼き色が大きく違うぞ。

『酸化焼成』



十分酸素のある状態で焼く。酸化金属の色がそのまま出る。

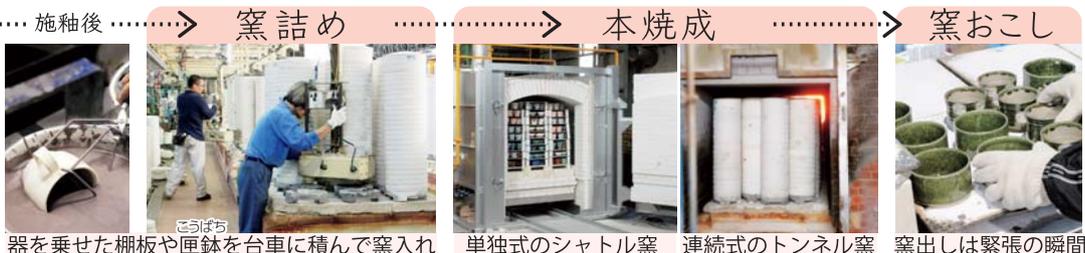
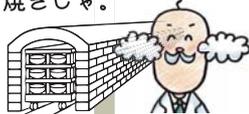
『還元焼成』



酸素不足の状態で焼く。燃烧するために素地や釉薬から酸素を奪う。酸素を奪われた金属は変色する。

窯焼きの工程

製品の品質を左右する最も重要な製造工程が焼きじゃ。



器を乗せた棚板や匣鉢を台車に積んで窯入れ 単独式のシャトル窯 連続式のトンネル窯 窯出しは緊張の瞬間

新商品の開発

素敵な器を生み出すこと、それが窯焼き屋の原点であり、生き残りの鍵でもあるぞ。



何が売れるか...



市長の部屋から

2月4日(日)

平成29年度土岐市功労者表彰式で、さまざまな分野で本市に貢献された方々を表彰しました。また、本市発展のため貴重なご寄付を頂いた方々に感謝状を贈呈しました。



各分野において優れた功績を残された皆さまの、そのたゆまぬ努力と研さんはまさに市民のかがみであり、あらためてここに深く敬意を表します。また、本市のために多大なるご寄付を頂きました皆さまに対しましても、心より感謝を申し上げます。



今年は、新庁舎や西部こども園の建設、駅前広場の整備など大型プロジェクトを加速させる重要な一年であります。この市制施行以来最大の転換期に、皆さまの豊富な経験と高い見識を生かしたリーダーシップを発揮していただき、本市発展のためにより一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

土岐市長 加藤靖也